

令和4年2月市議会総務委員会資料

第17号議案 令和4年度長崎市一般会計予算

目次

1	救急業務費	1～2ページ
2	市民防火組織等活動推進費	3～5ページ
3	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	6～10ページ
4	【単独】消防施設整備事業費 消防団格納庫建設ほか	11～12ページ

消 防 局

令和4年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
262～ 265	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-4	救急業務費	千円 24,390

### 1 概 要

救急業務に必要な感染防止資器材等の購入及び救急活動に関する各種業務委託や広報・啓発活動を行うもの。

### 2 事業内容

事 項 名	事 業 費
特定感染症等(新型コロナウイルス含む)感染防止資器材の購入	8,000千円
救急廃棄物処理業務等の委託	2,264千円
救急車適正利用ポスター、啓発チラシ等の印刷	1,186千円
その他消耗品等の購入(AEDパッド、救急救命処置用資器材等)	12,940千円
合 計	24,390千円

### 3 特定感染症等(新型コロナウイルス含む)感染防止資器材の購入

特定感染症等(新型コロナウイルス含む)の患者搬送において、救急隊員の感染を防止するため、感染防止資器材を購入するもの。

項 目	数 量	事 業 費
ゴーグル	200個	121千円
マスク(N95含む)	100,000枚	875千円
感染防止用手袋	150,000枚	1,650千円
感染防護衣(上下)	1,000着	2,112千円
シューズカバー	2,000足	44千円
抗原検査キット等	2,500セット	3,198千円
合 計		8,000千円

### 4 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 24,390	千円 -	千円 -	千円 -	千円 6,335	千円 18,055

※ 消防事務委託町負担金 4,101千円  
 高速自動車道支弁金 2,234千円



## 5 新型コロナウイルス陽性患者への対応状況

### (1) 感染症患者搬送用資機材を使用した搬送の様子



### (2) 救急隊員の感染防止装備



- ・ゴーグル
- ・マスク
- ・感染防止用手袋
- ・感染防護衣
- ・シューズカバー

## 6 救急搬送人員(暦年)

	令和2年	令和3年	令和4年 (2月9日現在)	合計
全救急搬送人員	21,853人	22,944人	2,724人	
新型コロナウイルス 陽性患者搬送人員	124人	320人	105人	549人

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
264～ 267	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	2-1	市民防火組織等 活動推進費	千円 11,947

### 1 概 要

市民防火組織等の活動を促進し、地域の防火防災体制の充実を図るもの。

### 2 事業内容

項 目	事 業 費
地域の防火防災の担い手の育成【拡大分】	2,000千円
運営費補助金 【内訳(令和3年10月1日時点)】 ・婦人防火クラブ補助金(312クラブ、31,440人) 5,582千円 ・少年消防クラブ補助金(40クラブ、1,401人) 340千円	5,922千円
新規結成用クラブ旗・少年消防クラブ用活動服等購入 【内訳】 ・新規結成用クラブ旗 (婦人防火クラブ2式、少年消防クラブ3式、計5式) 300千円 ・少年消防クラブ用活動服 (新規クラブ員100人分、新規結成クラブ150人分、計250人分) 1,073千円 ・その他(婦人防火クラブ用ハッピー、消火バケツ等) 306千円	1,679千円
防火指導用視聴覚資機材、火災予防啓発活動用広報誌等 【内訳】 ・防火指導用視聴覚資機材(プロジェクター、タブレット等) 1,094千円 【財源:コミュニティ助成事業 1,000千円】 ・火災予防啓発活動用広報誌等 (クラブ広報誌、研修用パンフレット等) 675千円 ・その他(会場借上料、はがき購入費等) 577千円	2,346千円
合 計	11,947千円

### 3 地域の防火防災の担い手の育成【拡大分】

(1) 事業費 2,000千円

【財源:消防団・自主防災組織等連携促進支援事業 2,000千円】

(2) 目的

少年消防クラブの活動を活性化し、地域ぐるみで将来の防火防災の担い手を育成する。



(3) 内容等

事項名	内容	事業費
少年消防クラブ まちあるき 「消防わくわく探検隊」	<p>少年消防クラブ員が地元の消防団員や婦人防火クラブ員の方々などとともに、自分たちが住んでいる地域の消防施設等を訪問し、体験や見学、関係者との交流を通して、防火や防災についての知識を身につける。</p> <p>【参加予定クラブ】 4クラブ・300人 【訪問予定場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署所、消防団格納庫</li> <li>・指定避難所</li> <li>・消防団協力事業所(ガソリンスタンド、建設会社等)</li> <li>・消火栓、防火水槽等</li> </ul> <p>【まちあるき啓発用品】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害用非常食一式 300食</li> <li>・夏休み自由研究用バインダー 300冊等</li> </ul>	1,140千円
「消防わくわく探検隊」 の動画配信	<p>まちあるきの様子を撮影し保護者などへライブ配信を行うことと併せて、撮影した動画を編集し市のホームページへ掲載する。</p>	860千円
合 計		2,000千円

4 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
千円 11,947	千円 2,000	千円 —	千円 —	千円 1,000	千円 8,947

※1 消防団・自主防災組織等連携促進支援事業

※2 コミュニティ助成事業

5 「消防わくわく探検隊」実施イメージ

(1) まちあるき実施状況





(2) まちあるきでの実施イベント

放水体験



地元消防団との交流を深める

非常食試食体験



ランチタイムにみんなで非常食を食べてもらう

地域貢献



放火対策・地域貢献として移動中はゴミ拾い活動を実施

ミッション形式



消防に関するミッションを与え、自分たちで答えを探し、目的をクリアしていく

スタンプラリー



各目的地でスタンプなどを押印することで、達成感を持ってもらう

カプセルトイ



くじ引きで進路を決定していくなど、まちあるきにゲーム性を持たせる

(3) Youtube等を活用した動画配信

まちあるきの様子をライブで撮影



参加者の保護者などに公開



撮影した動画は編集し、市ホームページに公開



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
266～ 267	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	2-1	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 132,700

## 1 概 要

現在配置している老朽化した消防車両及び機器を代替更新するもの。

## 2 事業内容

### (1) 消防署

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
消防ポンプ自動車	1台	中央消防署矢上出張所	20年	34,000千円
高規格救急自動車	1台	南消防署三和出張所 高度救命処置用資機材 ・ 気道確保用資機材一式 ・ 自動体外式除細動器(AED) ・ 心電計等	10年	31,000千円
自動体外式除細動器 (AED)	3器	中央消防署本署 中央消防署松が枝出張所 北消防署三重出張所	8年	1,500千円
合 計				66,500千円

### (2) 消防団

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
消防ポンプ自動車	2台	第6分団(今博多町) 第13分団(松が枝町)	24年 25年	37,400千円
小型動力ポンプ積載車	5台	【普通積載車】 第55分団2部(蚊焼町) 【軽積載車】 第25分団1部(小江町) 第27分団3部(四杖町) 第28分団5部(現川町) 第34分団5部(北浦町)	23年 24年 23年 24年 23年	18,000千円
小型動力ポンプ	6台	第27分団3部(四杖町) 第29分団1部(松原町) 第34分団1部(茂木町) 第47分団3部(高島町) 第48分団2部(野母崎樺島町) 第54分団3部(藤田尾町)	22年 21年 21年 22年 20年 21年	10,800千円
合 計				66,200千円



### 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金※1	地方債※2	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
132,700	—	1,000	130,600	—	1,100

※1 長崎県石油貯蔵施設立地対策等補助金

県補助率[限度額(12,479千円)－その他(11,479千円)]の100%

※2 緊急防災・減災事業債 充当率100%(交付税措置率70%)

辺地対策事業債 充当率100%(交付税措置率80%)

### 4 消防車両等の形状(現在配置されている車両及び機械器具をモデルとして掲示)

#### (1) 消防署

##### ア 消防ポンプ自動車

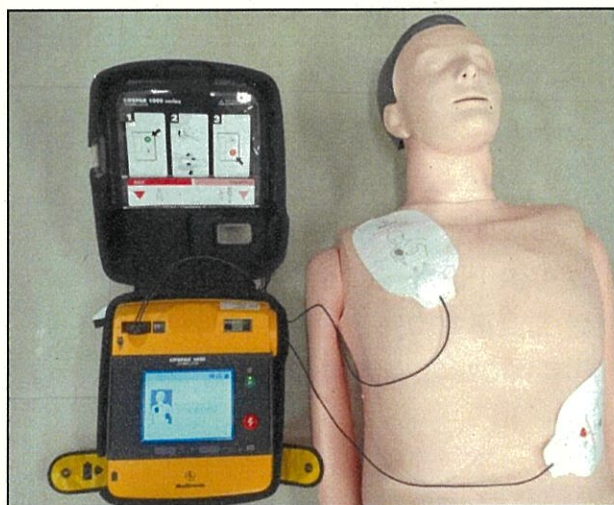


##### イ 高規格救急自動車





ウ 自動体外式除細動器(AED)



(2) 消防団

ア 消防ポンプ自動車



イ 小型動力ポンプ積載車

(ア) 普通積載車

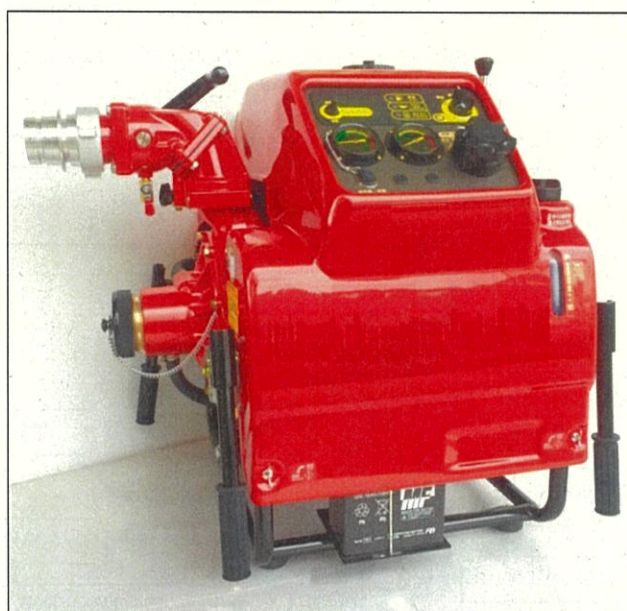




(イ) 軽積載車

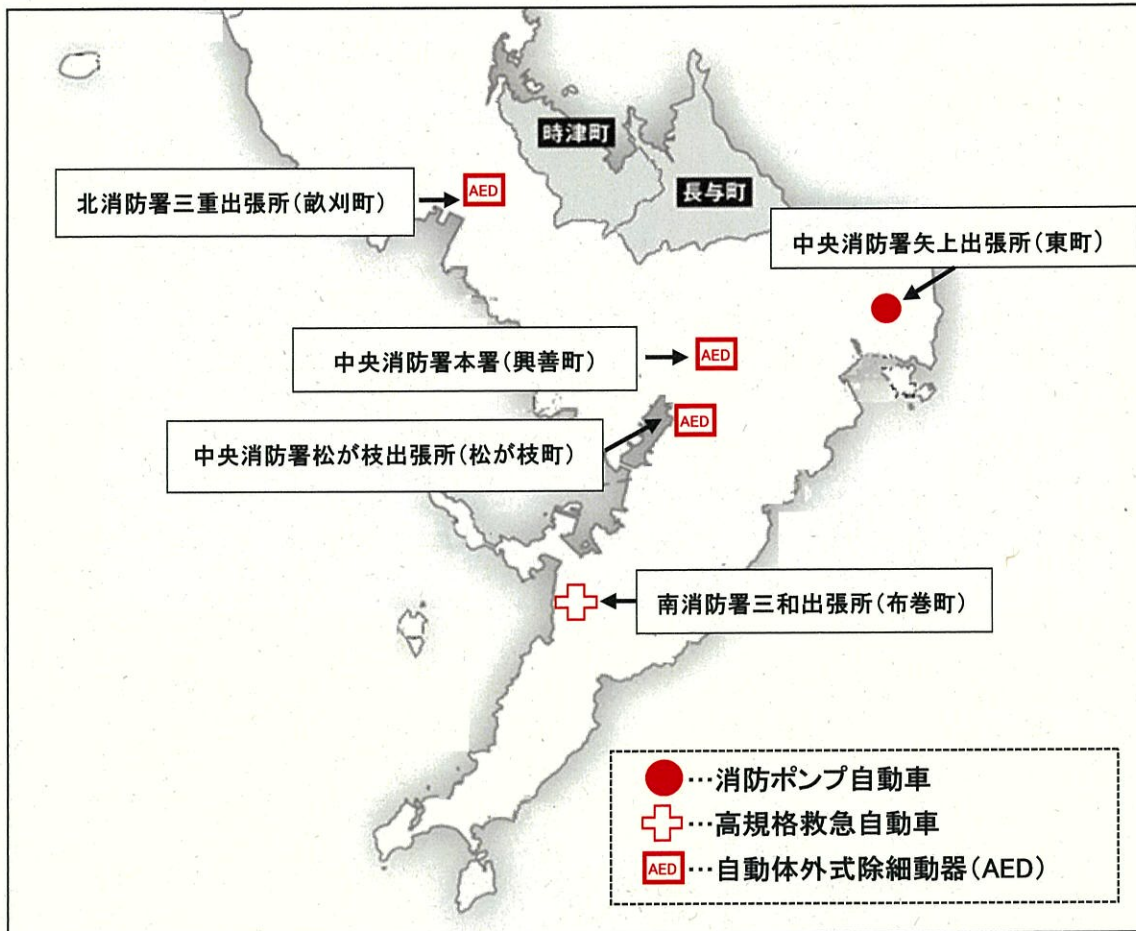


ウ 小型動力ポンプ

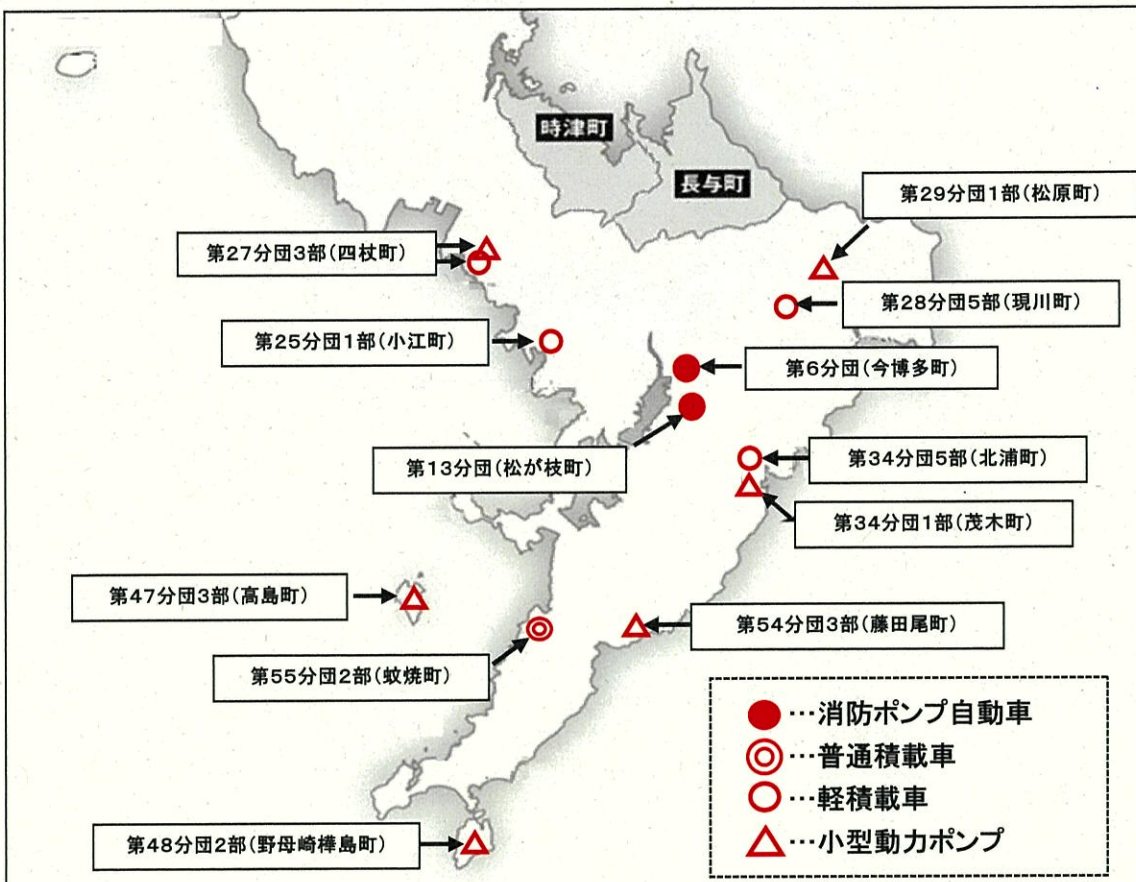


## 5 消防車両等配置場所位置図

### (1) 消防署



### (2) 消防団





予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
266～ 267	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	3-1	【単独】消防施設整備事業費 消防団格納庫建設ほか	千円 39,000

### 1 概 要

地域防災の拠点となる消防団格納庫の充実を図るため、老朽化した格納庫を整備するもの。

### 2 事業内容

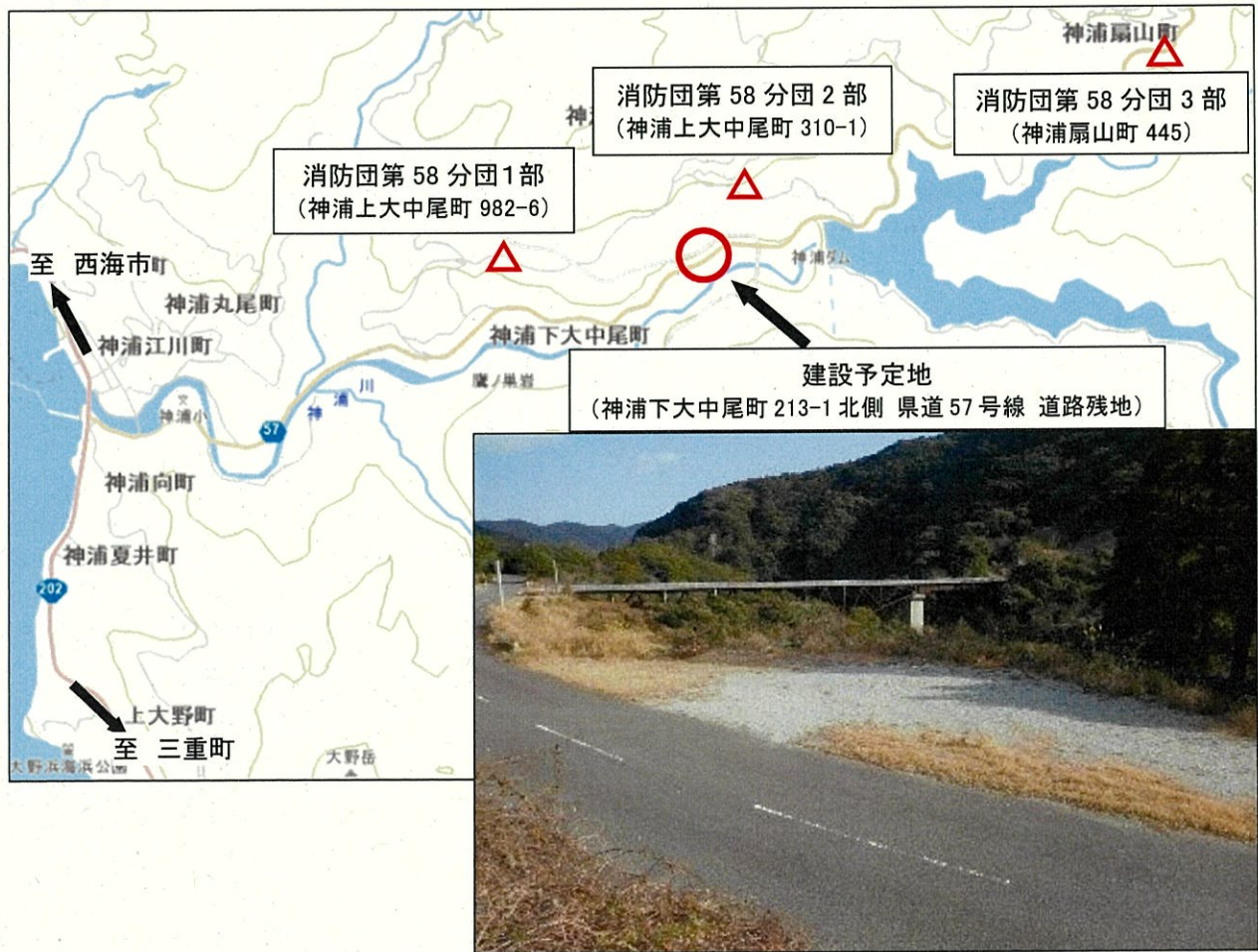
事 項 名	場 所	内 容
消防団格納庫建設 (消防団第58分団1部・2部・3部)	神浦下大中尾町213-1 北側 県道57号線 道路残地	・敷地造成工事 ・格納庫新築工事 (木造平屋建て 約100㎡) ・ホース干し塔設置工事

### 3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 39,000	千円 -	千円 -	千円 39,000	千円 -	千円 -

※ 過疎対策事業債 充当率100%(交付税措置率70%)

#### 4 位置図



#### 5 既存格納庫の現状

名称	構造等	建築年
消防団第58分団1部	木造平屋建て(28.00㎡)	不明
消防団第58分団2部	木造平屋建て一部鉄骨造(40.00㎡)	不明
消防団第58分団3部	木造平屋建て(19.44㎡)	不明

#### 【既存格納庫 現状写真】



消防団第58分団1部



消防団第58分団2部



消防団第58分団3部